

標準様式例7-2（コンサルタント）

（第1回） 契約変更の内容

変更契約年月日	令和7年5月30日
契約業者	日本工営株式会社北関東事務所
契約業者の住所	埼玉県さいたま市大宮区宮町2-35
業務の名称	R6国道298号道路構造物点検・橋梁他補修設計業務
業務場所	北首都国道事務所管内
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	舗装詳細調査 1式 大型カルバート点検 1式 橋梁補修設計 1式 門型標識補修設計 1式 舗装修繕設計 1式 東北戦跨線橋疲労対策概略検討 1式 案内標識の重ね貼り確認調査 1式
履行期間(自)	令和6年10月8日
履行期間(至)	令和7年5月30日
変更前の契約金額	23,760,000 円(税込み)
変更金額	+29,040,000 円(税込み)
変更後の契約金額	52,800,000 円(税込み)
変更理由	1. 大型カルバート点検 ・交通管理者との協議の結果、点検を昼間から夜間に変更する必要が生じたため、作業時間帯を変更する。 ・新技術の活用のため、新技術活用に要する費用を追加する。 2. 橋梁補修設計 ・当初契約において、設計変更による追加を予定していた橋梁の補修設計・施工計画・概算工事費算定・報告書作成の費用を追加する。 3. 門型標識補修設計 ・当初契約において、設計変更による追加を予定していた門型標識2基の設計計画・確認調査・補修設計・施工計画・概算工事費算定・報告書作成の費用を追加する。 4. 東北線跨線橋疲労対策概略検討 ・定期点検結果で鋼床版のき裂が進展しており、早急に対策が必要なため、東北線跨線橋疲労対策概略検討を追加する。 5. 案内標識の重ね貼り確認調査 ・落下事象が確認され、緊急点検を行う必要が生じたため、案内標識の重ね貼り確認調査を追加する。 6. 舗装詳細調査及び舗装修繕設計 ・舗装修繕工事の実施にあたり、現状の舗装版の調査が必要となったため、舗装詳細調査及び舗装修繕設計を追加する。 7. 直接経費 ・上記変更に伴い、機械経費と安全費については、数量精査(増)する。 8. 工期 ・工期は元設計とおりとする。